



# かんごちゃん賞受賞および 院内授賞式を開催

このたび、公益社団法人富山県看護協会が主催する「令和8年度 看護職の体験談（忘れられない看護エピソード）」において、当院の看護師・米澤萌さんが「かんごちゃん賞」を受賞しました。

本賞は、看護の現場での印象深い体験や心温まるエピソードを通して、看護の本質や魅力を広く発信することを目的としており、今年度は多数の応募作品の中から選ばれたものです。

米澤さんの受賞作品「拒否の奥にあったもの」は、患者さんの行動の背景にある思いや不安に寄り添うことの大切さを描いた内容であり、看護の本質を伝える作品として高く評価されました。

この受賞を記念し、当院において授賞式を執り行いました。当日は、関係者が出席のもと、温かな雰囲気の中で表彰が行われ、米澤さんのこれまでの取り組みと受賞の栄誉を称えました。

米澤さんは、「患者さん一人ひとりの思いや背景に目を向け、安心して治療を受けていただけるような看護をこれからも大切にしていきたい」と抱負を述べました。当院では、今後も職員一同、患者さんに寄り添った質の高い看護の提供に努めてまいります。



拒否の奥にあったもの

富山労災病院 よねざわ 米澤 萌



令和8年度看護職の体験談  
忘れられない看護エピソード  
詳しくはこちらから